

## スピーディーに答えを出します

「スピーディーに答えを出します」とは、「前進する市政」を進化させ、よりの確に、より迅速に市政を進めるということです。無駄な議論や検討を重ね、何の成果も得られないまま、いたずらに時間を浪費することは厳に慎まなければなりません。常にスピード感を持って課題に向き合い、取り組みます。

### 「前進する市政」により実践した施策

- 4大プロジェクトである新斎場、新最終処分場・リサイクルセンターおよび産業・スポーツセンターの整備、JR名松線の全線復旧



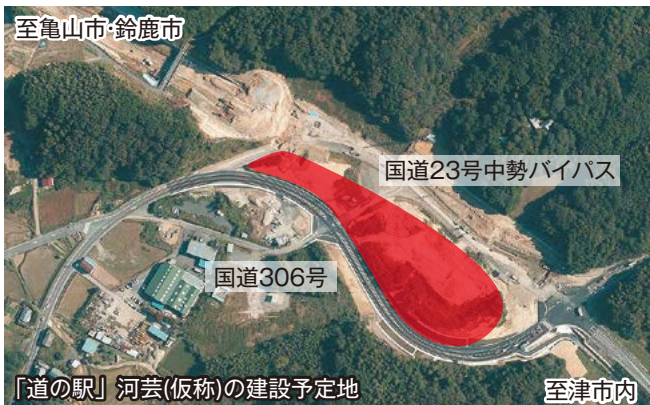
新斎場の建設現場

- 小中学校のトイレ洋式化
- がん検診の受診期間の拡大
- 災害対応力強化集中年間として取り組んだ防災・減災対策

## 進化

### さらにスピーディーに取り組む施策

- 「道の駅」河芸(仮称)の整備



「道の駅」河芸(仮称)の建設予定地

- 新斎場は平成27年1月、新最終処分場・リサイクルセンターは平成28年4月の供用開始、JR名松線は平成27年度中の全線復旧に向けた事業推進

- 産業・スポーツセンター本体建設工事の早急な契約の締結

### 産業・スポーツセンターのアプローチからの景観イメージ



- 平成33年に三重県で開催予定の国民体育大会を見据えたスポーツ競技力の底上げ
- ポルタひさいにおける平成27年1月からの総合支所、保健センター、教育事務所および津南工事事務所の執務開始に向けた取り組み
- 久居駅東口公園広場等整備事業および(仮称)久居ホール整備事業の推進
- 小中学校の大規模改造の推進(白塚・神戸小学校、一身田・一志中学校)
- 児童発達支援センターの平成27年4月開設に向けた整備推進
- 獣害対策の取り組み強化
- 「みえ森と緑の県民税」を活用した木材利用促進事業などの推進
- 白山消防署一志分署の一志体育館西側市有地への移転整備



一志分署の建設予定地

- 消防車両27台の更新による装備の強化
- 国からの地域の元気臨時交付金(約10億7,000万円)の活用による「安心・安全」「子育て・教育」「地域活性化」「インフラ」に係る次の事業への集中投資
  - (仮称)げいのう わんぱーくの整備
  - 児童発達支援センターの整備
  - 消防車両の更新
  - 三重短期大学クラブハウスの建て替え
  - 久居中央スポーツ公園内プールのリニューアル
  - 栗真海浜線の高架橋への避難用階段の整備
  - 公共施設への外部階段の設置
  - 地域コミュニティバス車両の更新
  - 道路新設改良 など
- 美杉の自然を舞台とした映画「WOOD JOB! (ウッジョブ!)〜神去なあなあ日常〜」の全国公開(5月10日)に併せたシティプロモーション大作戦の展開